

奈良中学校だより



よせと小を果せ

令和6年度第11号 令和7年1月27日(月)発行

<学校教育目標>

「世界を小とせよ」奈良中生

- 【知】知性をみがく生徒 (コツツ)
- 【徳】愛情深き生徒 (ニココ)
- 【体】体を鍛える生徒 (ワクワク)



奈良中キャラクター
「ナラッキー」

4つの実践

- 朝ごはんをしっかり食べる。
- 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- 友だちをたくさんつくる。

3つの運動

- 毎日10分間の運動をします。
- 毎日10分間の運動をします。
- 毎日10分間の運動をします。

主体的に行動する力

熊谷市立奈良中学校長 松永 哲

年が明けて1か月が経とうとしています。年末年始は高校生や大学生の様々なスポーツの全国大会が開催されました。私は箱根駅伝が好きで、毎年沿道から声援を送っています。今年は9区の横浜駅前で応援しました。首位争いだけでなく、シード権争いが熾烈で4校のうち1校がシード権(次年度予選会免除)を失うという厳しい状況の中、選手が自分の夢、地域の期待、学校のプライドなど様々なものを背負って懸命に走る姿に、勇気と元気をもらいました。



箱根駅伝は、ここ10年原晋監督が率いる青山学院大学

が強さを誇っています。今年も独走での優勝でした。以前の原監督のインタビューで心に残ったエピソードがありました。それは“主体的に考える力”を育てるというものでした。

「できないマネージャーは『今日の練習どうしましょうか?』と聞いてくる。できるマネージャーは『今日の練習は〇〇ですけど、ちょっと暑いので一時間ずらしましょうか?』と提案してくる。自分の中で選択肢を持たないで質問するマネージャーに対しては、『君はどうしたいの?』と聞き返す。相手から答えが出てくるのを待つことが主体性を育てる上で最も大切です。それにも関わらず、一般社会でも、親でも、指導者でもできていない人が多い。」と原監督は言っていました。

「私が見てきた陸上選手は本当に努力しています。そこまで努力しても、レース本番で結果が出ないことは多々あります。しかし、結果がすべてではありません。私が考える負けの基準は、“主体的に努力しなかった負け”だけです。本人がやり切った結果であれば、たとえそのレースで負けたとしても続きがあるはず。主体的な努力があれば、何かに行き詰まることもなく、組織も個人も伸び続けているはず。」とも言っていました。

その話を聞いたとき、アメリカの大学教授の「今の小学生の65%は、今は存在しない職業に就く」「20年で雇用者の約47%が自動化される」という予測を思い出しました。初代iphoneが発売されたのは2007年です。それから18年が経過しました。周りを見るとYouTuber、e-sports、paypay、chatGPTなど、その頃には考えられなかった“もの”や“こと”があふれています。このことは文部科学省も把握していて、「すべての働く人が主体的に課題解決に当たり、創造性を発揮し、人間的な感性が求められている。」と当時の文部科学大臣がコメントしました。

奈良中学校の目指す生徒像は、「自ら考え判断し、行動できる生徒」「自分も他者も大切にできる生徒」「失敗を恐れず挑戦し、困難を克服できる生徒」です。この生徒像は、文部科学大臣の言葉を本校に合った形にアレンジしたものです。今年もこの目標の実現に向け、一生懸命取り組んでまいります。本年もよろしくお願いいたします。

新入生説明会を実施しました。(1/17)

17日(金)に新入生説明会を行いました。参加者は37名でした。来年度の1年生は開校以来初めての1学級となる予定です。

先だっで行われた子育て講演会では、講師の先生より小学生と中学生の成長段階の違いや、子どもとの距離感についてのお話がありました。また説明会では、担当の先生方より中学校入学後の生活に関する話をするとともに、校長からは①小学校を立派に卒業しよう、②中学校では自分を変えようという話がありました。

説明会後の部活動見学では、緊張しながらも校内を回り、興味津々で見学する姿が見られました。新入生の入学が楽しみになりました。在校生のみなさんは先輩として、新入生を温かく、そして優しく迎えてあげてください。



公立高校入試の変更について

現1年生が受検する令和9年度埼玉県公立高校入学者選抜から入試方式が変更となります。大きな変更点は以下の3点です。

- ①受検者全員が面接試験を受けます。
- ②調査書から、特別活動の記録(部活動や表彰、実行委員など役職の記録等)及び3年間の出欠席の状況を記載する欄がなくなります。
- ③自己評価資料(努力したこと、高校入学後や将来取り組みたいことなどを記載)を提出します。

面接試験のポイントは、次の2点です。

- (1) 個人面接または集団面接を実施する。自己評価資料を参考にする。
- (2) 受検生は努力したこと、将来取り組みたいこと、自己PRを自分の言葉で表現する。

1年生には12月の学年朝会でお話ししました。その際に資料を配布しましたので家庭でも御確認ください。詳細は埼玉県のホームページでも見ることができます。新しい情報はその都度お伝えしていきます。生徒の皆さんは以下のことを意識して生活してください。

- 日々の授業を大切にす
- 自分の考えを持ち、進んで発表する
- 仲間と協力して行動する

少しずつ高校や将来について考えていきましょう。



埼玉県 公立高校入試 令和9年度 [検索](#)

<生徒の活躍>

- 熊谷市シーンスケッチコンテスト 優秀賞 2年: さん、1年: さん
- 都市対抗ソフトテニス大会 優勝 2年: . パー(熊谷市代表に選抜)
- 税に関する標語 埼玉県間税回連合会会長賞 1年: さん

<2月の主な予定>

2日(日) 資源回収・アルミ缶回収	17日(月) 職員研修
3日(月) 職員会議	18日(火) 学年朝会
4日(火) 全校朝会、CBT体験(1年)	志願先変更期間(~19日)
5日(水) 避難訓練、くまなびスクール	19日(水) 専門委員会
6日(木) 授業研究会(数学・1年)	20日(木) テスト前部活動中止期間(~26日)
7日(金) 高校説明会(2年)	補充学習(1・2年)
テスト前補充学習(3年)	25日(火) 後期期末テスト(1・2年)
小中PTA連絡協議会	5時間授業
12日(水) 後期期末テスト(3年)・5時間授業	26日(水) 県公立高校入試学力検査
くまなびスクール閉校式、	後期期末テスト(1・2年)
PTA登校指導	4時間授業
13日(木) 後期期末テスト(3年)・4時間授業	27日(木) 県公立高校入試実技検査
14日(金) 学校運営協議会、民生児童委員会	
CBT体験(2年)	